



DOKKYO

姫路獨協大学同窓会報

2001年1月1日

Vol.7



DOKKYO NOW ■ 姫路獨協大学 今昔物語

REPORT ■ 頑張っています! 姫路獨協大学同窓生

NEWS ● 「獨協学園史」「獨協学園史資料集成」発刊
● 中国研究会・大江君がスピーチコンテスト県大会優勝
● 念願の教師に…吉田宏伸さん

新企画 ● 僕、私のママは卒業生だよ!

ごあいさつ



寒さもますます厳しい季節となってまいりましたが、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。21世紀という新しい門出を迎え、私たち同窓会は母校の発展のため今まで以上に積極的に取り組んでいく決意を新たにしているところです。

さて、会報第7号の発刊にあたり、同窓会の現況報告と今後の予定をこの場をお借りして皆様にご報告いたします。

昨年度は、常設事務局開設のため人材派遣会社と週3日の事務員雇用契約を結ぶと共に、備品・パソコン・電話・インターネットを整備しました。これにより今まで以上に同窓会活動を活発に行うことが可能になったと思われまふ。それに加え、会員名簿のクリーニング・新規加入会員の登録など名簿管理も随時実施しています。

また、同窓会組織強化と支部開設のために、旧学友会役員、クラブ関係者に同窓会活動の参加を呼びかけましたが、これに関しては残念ながら具体的な成果は未だあがっていません。

本年度は名簿管理の徹底、ホームページの充実、年2回の会報の発行を柱に、各種OB団体の支援活動にも取り組んでいく予定です。また、同窓会の存在のアピール、活動エリアの拡大、大学および学生とのつながりの強化など、多くの課題にも対応していかねばなりません。

昨今は少子化も進み、大学を取り巻く環境も大変厳しい現状となっております。そんな今だからこそ、同窓生と大学、学生が手を取り合い、誰もが誇りの持てる姫路獨協大学を目指したいと考えています。

最後になりましたが、大学および、同窓生の益々のご発展をお祈り致します。今後とも変わらぬご支援を宜しくお願い致します。

同窓会会長 武本 錠治

■第4回総会のご報告

昨年10月22日に開いた第4回姫路獨協大学同窓会総会において承認されました会計について報告いたします。

◇会計報告

	科 目	第4期予算	第3期決算	
収 入	準会員会費収入	9,500,000	9,509,895	
	寄付金収入	200,000	210,000	
	預金利息収入	0	72,139	
	雑収入	112,640	0	
		[前期繰越金]	25,071,570	20,898,635
	合 計	34,884,210	30,690,669	

役員人事(敬称略)

会長=武本錠治 副会長=三笠哲也、森原紳太郎
監事=丸山兎路、村田泉 理事=笹間清豪

	科 目	第4期予算	第3期決算
支 出	広報関係費	3,580,000	2,368,352
	総会関係費	70,000	115,520
	事務局関係費	3,000,000	2,165,582
	大学学園関係費	0	961,350
	支部活動関係費	300,000	0
	その他	200,000	8,295
		[次期繰越金]	27,734,210
	合 計	34,884,210	30,690,669

※第3期は平成11年9月～平成12年8月、第4期は平成12年9月～平成13年8月。

●同窓会事務局からのお知らせ●

◆会員間の連絡取り次ぎサービスについて

「同窓生に連絡を取りたいのですが、連絡先を教えてくださいませんか?」という問い合わせが多数あります。当局では現在のところ直接電話による取り次ぎサービスは行っていませんので、取り次ぎを希望される場合にはお手数ですが往復ハガキの往信欄にあなたの住所・氏名・学部学科・卒業年度、相手方の氏名・学部学科を記入し、当局まで郵送してください。当局で返信欄に必要事項を記入して相手方に郵送します。そのうえで、相手方から連絡をとっていただくようになります。トラブルを防ぐためにも、会員相互のご協力をお願いいたします。

TEL&FAX 0792-23-9263 Eメール honbu@hdud.gr.jp

◆OB会の活動調査について

現在往復ハガキにてOB会の活動調査を実施しておりますが、活動の趣旨によっては1団体につき年間2万円程度の援助を行いますので、希望されるOB会は当局までご連絡ください。また、希望されない場合でも同窓会に対するご意見、近況報告などをご記入の上、ご返送ください。

◆アンケートはがきについて

同封のアンケートハガキにご回答の上、同窓会事務局までご返送ください。(FAXでも可)。今後の同窓会報編集の参考にさせていただきます。ご協力の程よろしくお祈りいたします。

◆第3期(平成11年9月～平成12年8月)の実施事業

- ・常設事務局を開設するため、平成11年12月より週3回事務員を雇用するとともに、備品、パソコン、電話、インターネット接続等を整備しました。
- ・事務局開設後は会員名簿のクリーニングと不明者の把握、新規加入会員の登録などの名簿管理を実施しました。現在会員の所在把握率は95%以上まで向上しました。
- ・ホームページの開設を行い、会員に母校の現状および会員の動向、便利情報などを発信することができました。

- ・会報製作は業者に委託し、内容を一新しました。
- ・同窓会組織強化と支部開設準備のために旧学友会役員、クラブ関係者に同窓会活動の参加の呼びかけを行いました。
- ・クラブ等のOB会活動に対する支援については、多数のOB会より支援依頼のお返事を頂きました。現在、具体的な申込審査手続きの準備を進めております。
- ・母校に対しては、獨協会シンポジウムへの資金援助、校歌CD製作費援助を行いました。

◆第4期(平成12年9月～平成13年8月)の事業計画案

＜事務局一般業務＞

引き続き人材派遣会社より事務員を雇用し、同窓会業務全般に携わっていただきます。また、同窓会業務規約、各種細則を定め、会則、規約、細則に則した業務運営を行います。

＜名簿管理＞

会員名簿は厳重に管理し、利用については同窓会および大学業務に厳しく限定します。具体的には同窓会報の発送業務、同窓会から会員への業務連絡、会員間連絡取次サービス、現役学生の就職活動支援、公の大学業務などです。

＜ホームページ＞

毎月更新できるように内容を充実させ、常に新しい情報の発信に努めます。アクセス件数の大幅増を目標とします。

＜会報＞

年2回(12月、7月)の発行予定で、内容もマンネリ化しないよう

に取り組みます。業者任せにせず、いろいろな考えを反映できるように、企画立案体制を見直します。

＜総会＞

会員に一人でもたくさん出席していただけるように、具体的対策を考えていきます。

＜学生支援＞

現役生の就職活動に同窓会名簿が活用できるよう、今期より大学と共同でこの問題に取り組んでいきます。

＜各種OB会団体支援＞

1団体につき、年2万円の活動支援を行います。会報、ホームページにそれら団体の活動を取り上げ、連携体制を強化します。

＜組織強化＞

引き続き同窓会スタッフの募集を積極的に行い、本部組織の強化に重点をおきます。併せて支部結成にも引き続き取り組んでいきます。

REPORT

会社訪問 頑張っています！ 姫路獨協大学同窓生



左から 福田薫さん (H7 法学部卒) 埴岡浩三さん (H10 経済情報学部卒)
井上恭子さん (H10 外国語学部卒) 土居政文さん (H12 経済情報学部卒)

白鷺ニット工業株式会社

〈本社〉 姫路市豊富町豊富2429 ☎0792・64・5251

昭和44年6月創業。営業内容は健康・機能肌着・婦人肌着・子供肌着・外衣の製造など。

マルイチ株式会社

〈本社〉 姫路市青山3丁目10番7号 ☎0792・67・2800

昭和52年10月創業。営業内容は建設用仮設資材、住宅用ピケ足場、ユニットハウス、事務用備品のリースなど。



前列左から 竹裏洋子さん (H12 経済情報学部卒) 吉田健次さん (H8 経済情報学部卒) 八木学さん (H8 経済情報学部卒) 怒和恵美子さん (H6 外国語学部卒)
後列左から 牛尾洋さん (H3 外国語学部卒) 藤保徹さん (H7 法学部卒) 高木克明さん (H9 法学部卒) 廣納大輔さん (H12 法学部卒)

